

九州経済圏貿易統計のポイントについて (令和7年5月分：速報)

<対世界>

○輸出総額:8,498 億円(伸率:▲14.6%) ⇒ 2か月連続のマイナス

・順位:35 位、5 月としては 2 位

【順位は、昭和 54(1979)年1月以降(557 か月、5 月は 47 か月)による。以下同じ。】

・減少品目:自動車(同▲26.8%)、半導体等電子部品(同▲33.2%)

○輸入総額:7,638 億円(伸率:▲16.3%) ⇒ 4か月連続のマイナス

・順位:57 位、5 月としては 5 位

・減少品目:金属鉱及びくず(同▲30.2%)、半導体等電子部品(同▲33.5%)

○差引額:860 億円(伸率:＋4.1%) ⇒ 4か月連続の輸出超過

・順位:102 位、5 月としては 3 位

為替レート: 2025 年 5 月:143.97 円/ドル(2024 年 5 月:155.48 円/ドルと比べ 7.4%の円高)

<品目別動向>

○輸出

自動車(2,979 億円→2,180 億円、伸率:▲26.8%)は、アメリカ(1,185 億円→403 億円、同▲66.0%)及び中国(705 億円→541 億円、同▲23.3%)向けが減少し、2か月連続のマイナスとなった。

また、半導体等電子部品(1,134 億円→757 億円、同▲33.2%)は、香港(419 億円→305 億円、同▲27.1%)及びベトナム(162 億円→54 億円、同▲66.7%)向けが減少し、2か月ぶりのマイナスとなった。

一方、映像機器(22 億円→66 億円、同 3.0 倍)は、中国(1 億円→28 億円、同 20.1 倍)及びアメリカ(4 億円→14 億円、同 3.1 倍)向けが増加し、3か月連続のプラスとなった。

○輸入

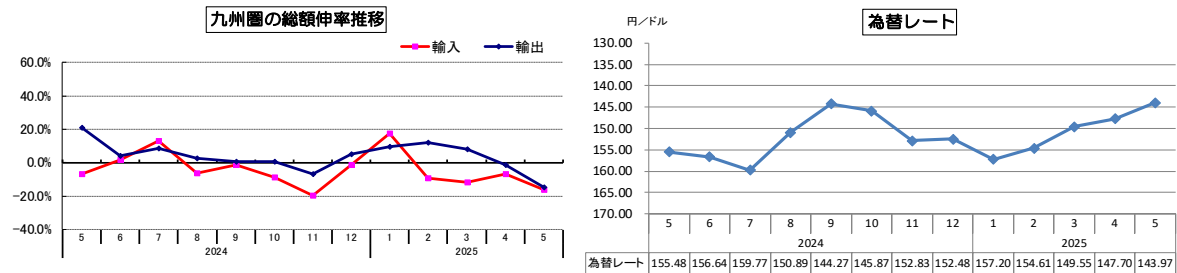
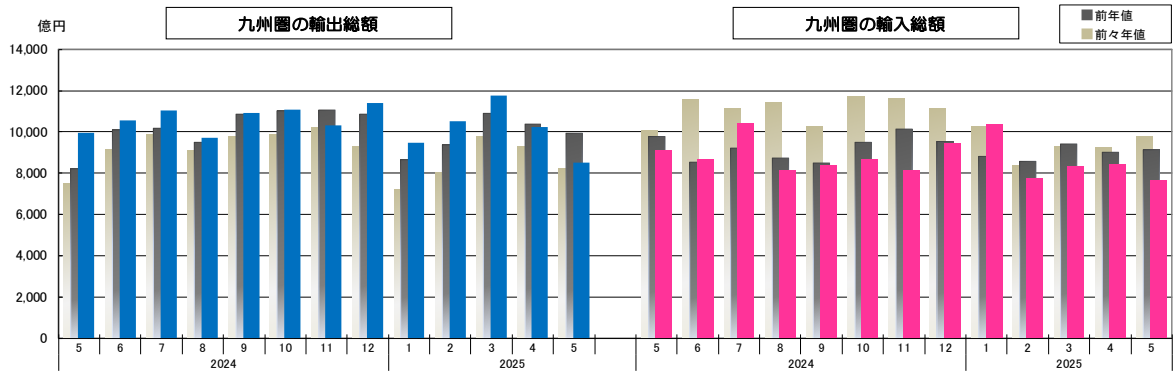
金属鉱及びくず(1,111 億円→775 億円、伸率:▲30.2%)は、鉄鉱石(420 億円→193 億円、同▲54.0%)が減少し、2か月ぶりのマイナスとなった。

また、半導体等電子部品(678 億円→450 億円、同▲33.5%)は、台湾(591 億円→374 億円、同▲36.7%)及び中国(53 億円→47 億円、同▲12.3%)からが減少し、3か月連続のマイナスとなった。

一方、原動機(40 億円→64 億円、同＋61.1%)は、カナダ(実績なし→16 億円)及びアメリカ(5 億円→16 億円、同 3.4 倍)からが増加し、3か月連続のプラスとなった。

※ 伸率及び増加・減少は、すべて対前年同月比

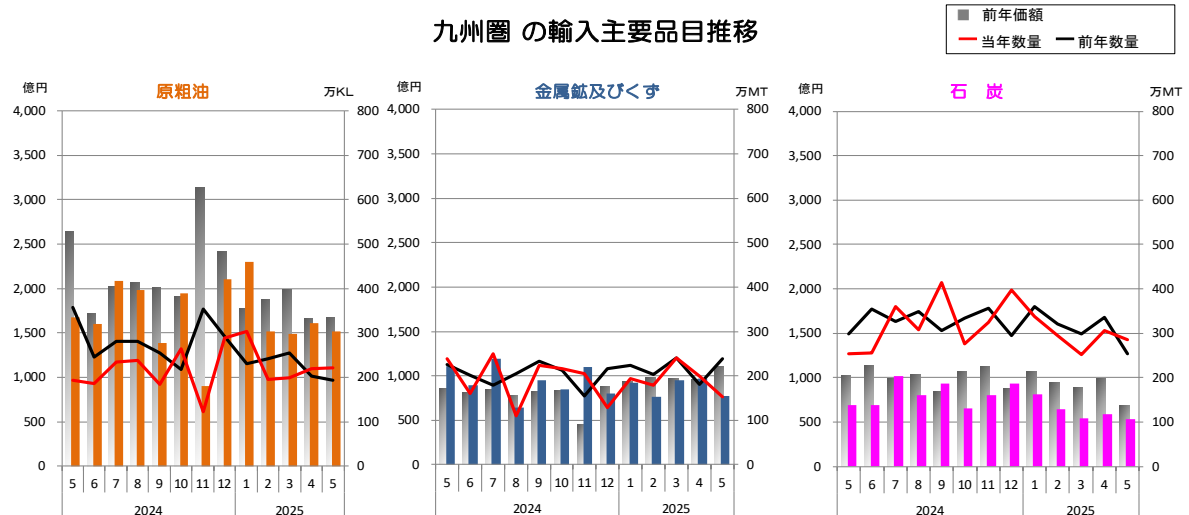
令和7年5月分：速報



九州圏の輸出主要品目推移



九州圏の輸入主要品目推移



※この内容を引用されるときは、「門司税関発表による」と付記してください。